

# 瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

水質科

平成13年2月26日

第47報

## 植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	960		
(黄鞭) <i>Dinobryon cylindricum</i>	50		
(黄鞭) <i>Dinobryon bavaricum</i>	8		
(黄鞭) <i>Chromulina sp.</i>	10		
(黄鞭) <i>Chrysamoeba radians</i>	10		
(黄鞭) <i>Mallomonas akrokomos</i>	10		
(黄鞭) <i>Mallomonas sp.</i>	10		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	160		
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	31		
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	10		
(珪) <i>Synedra acus</i>	10		
(珪) <i>Acnantes minutissima</i>	10		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	1100		
(珪) <i>Nitzschia sp.</i>	20		
(渦) <i>Peridinium berolinense</i>	10		
(渦) <i>Peridinium penardiforme</i>	10		
(褐) <i>Cryptomonas sp.</i>	40		
(褐) <i>Rhodomonas sp.</i>	60		
(み) <i>Trachelomonas oblonga</i>	20		
(緑) <i>Chlamydomonas sp.</i>	60		
(緑) <i>Golenkinia radiata</i>	40		
(緑) <i>Ankistrodesmus falcatus var. mirabile</i>	10		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum var. ornatum</i>	1		
(緑) <i>Staurastrum arctiscon</i>	1		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	1058	39.9	41.3
(珪) 珪藻綱	1341	50.6	37.4
(渦) 渦鞭毛藻綱	20	0.8	0.9
(褐) 褐色鞭毛藻綱	100	3.8	6.4
(み) みどり虫藻綱	20	0.8	0.2
(緑) 緑藻綱	112	4.2	13.8
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	2651	総体積	1.22E+06
種類数	24	( $\mu\text{m}^3$ )	

注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)

ただし\*印の種は群体数(群体/ml)

注2) 優占種は 第1優占種、第2優占種  
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)

注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から  
試験的に推定した概算値である。

## 動物プランクトン

第1優占種	個体数 (個体/l)
繊毛虫類 <i>Tintinnidium fluviatile</i>	220

第2優占種	個体数 (個体/l)
輪虫類 <i>Polyarthra vulgaris</i>	80

\*個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

### 植物プランクトン第1優占種



***Nitzschia acicularis***  
(ササノハケイソウ)  
珪藻類

殻は細長く針状になり、両端は尖る。  
条線は微弱で見えにくい。

### 動物プランクトン第1優占種



***Tintinnidium fluviatile***  
(フデツツカラムシ)  
繊毛虫類

前端に繊毛束があり、これを動かすことにより動き回る。  
南湖に多く見られる。

コメント:

植物プランクトンは引きつづきニッチア アキクラリスが多かった。淡水赤潮の原因となるウログレナも今回は4群体/ml計数された。総細胞数は前回の調査より2倍以上増加した。これは主として黄色鞭毛藻が増加したためである。